

令和8年度第1回 デジタルぐーちょきパスポート活用アンケート結果

【保護者向け】 子育てに必要な物品の 購入に関するアンケート

- 実施期間
令和8年6月19日～6月30日
- 回答件数
88件

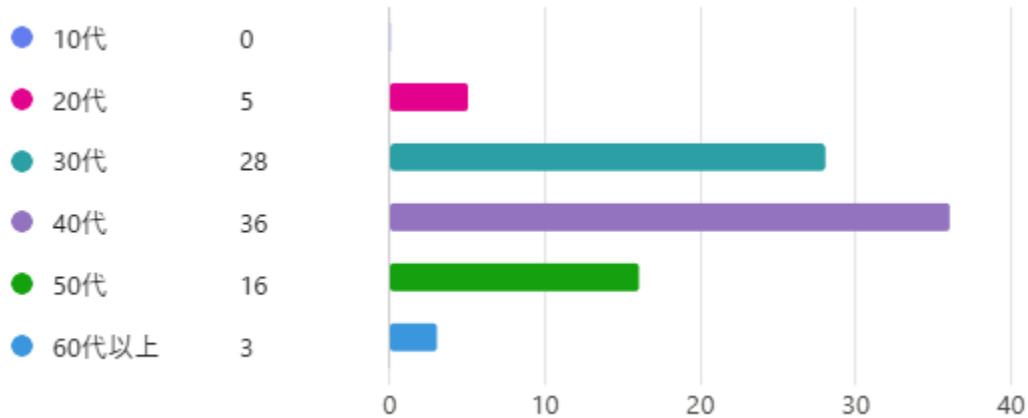


令和8年7月
群馬県生活こども課

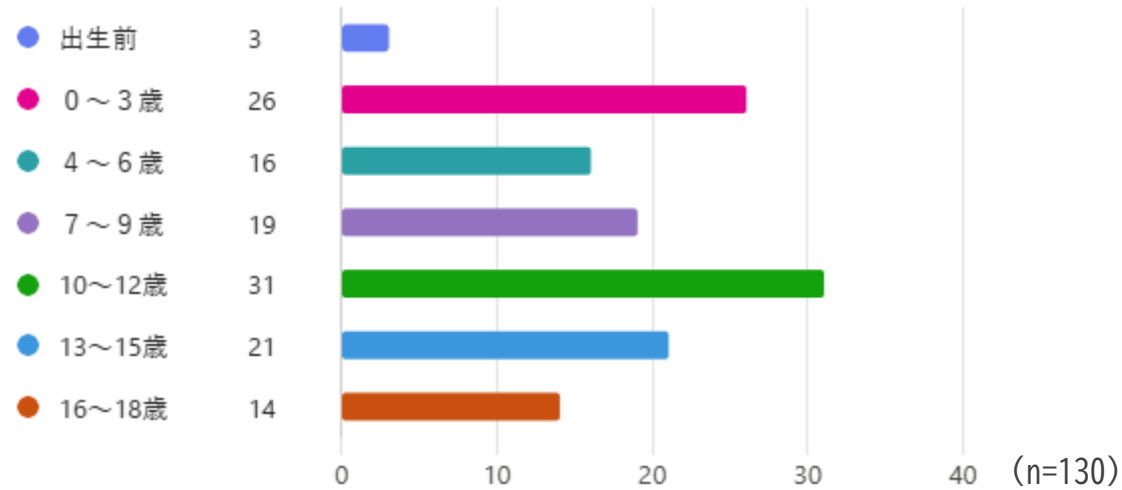
回答者の属性

- 30～40代の母親の回答が最も多く、居住地は市部が大半を占めています。
- 子の年齢は、小学生世代（7～12歳） 50人、未就学児（出生前～6歳） 45人となり、小学生以下の子を持つ親が7割を超えています。

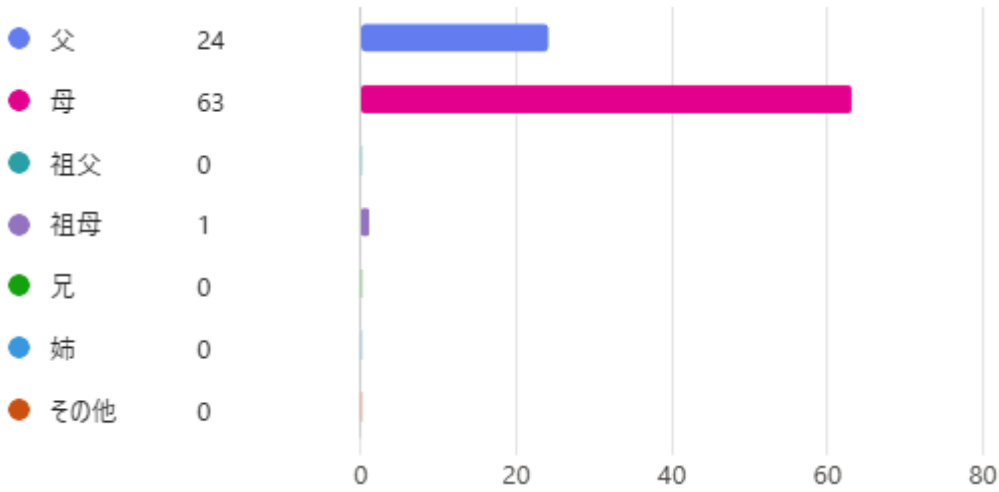
1. 年代



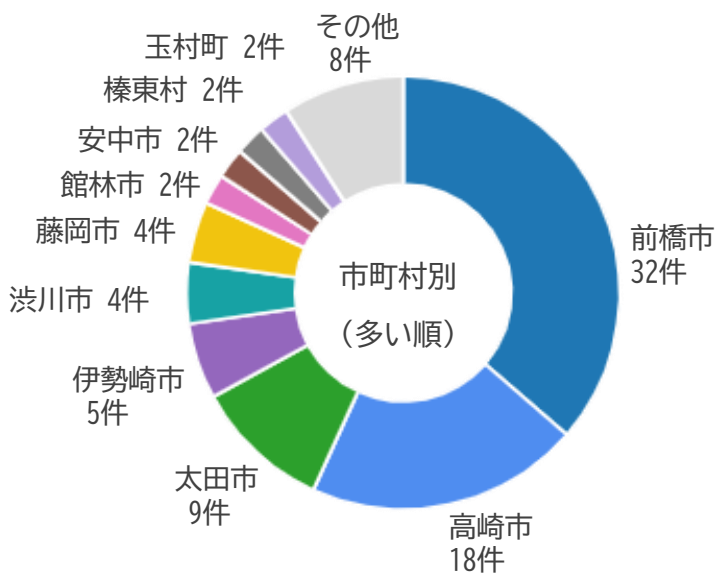
3. 子の年齢



2. 子からみた続柄



4. 居住地

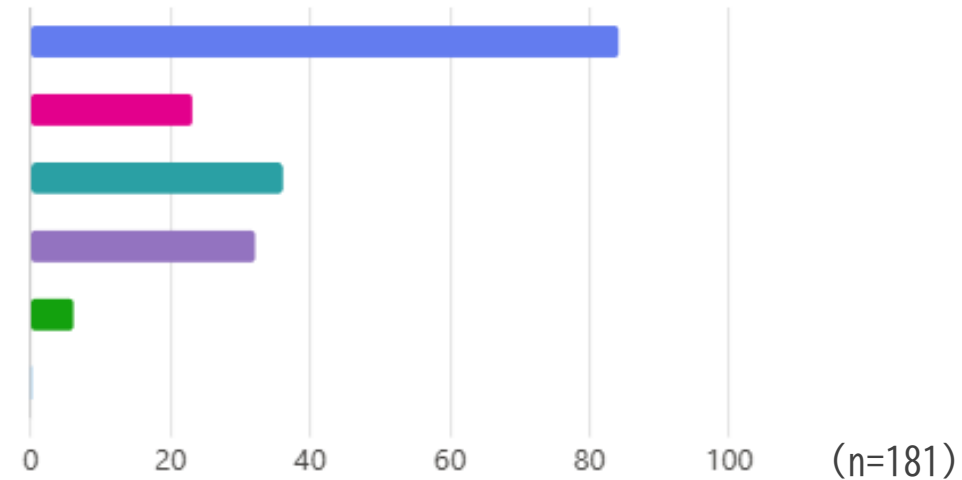


子育て用品の購入に関する質問

- 子育て用品の購入時、回答者88名のうち84名（95.5%）が「新品を購入する」と回答しています。
- リユース品の購入や譲渡による入手も一定数見られ、新品購入とリユース品活用を併用する傾向にあります。

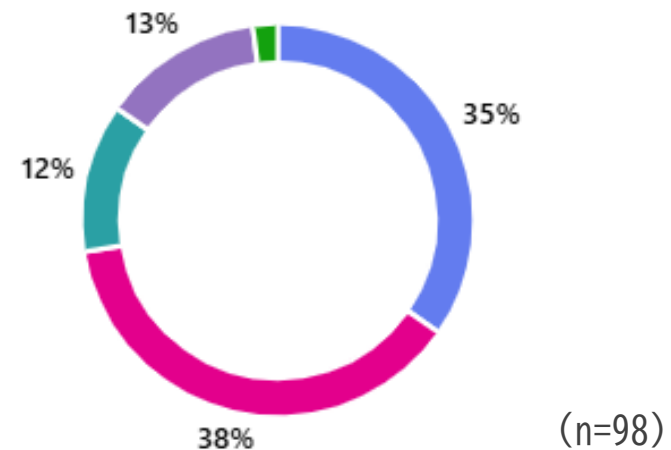
5. 子育てに必要な物品（育児用品、衣類、学用品、交通用具など）は、どのように入手していますか。（複数回答可）

● 新品を購入する	84
● リユース品を購入する	23
● 家族や親戚から譲り受ける	36
● 友人や知り合いから譲り受ける	32
● 必要な時期だけレンタルする	6
● その他	0



6. Q5で「新品を購入する」以外を選択した方に伺います。具体的にどのようなものを入手したことがありますか。（複数回答可）

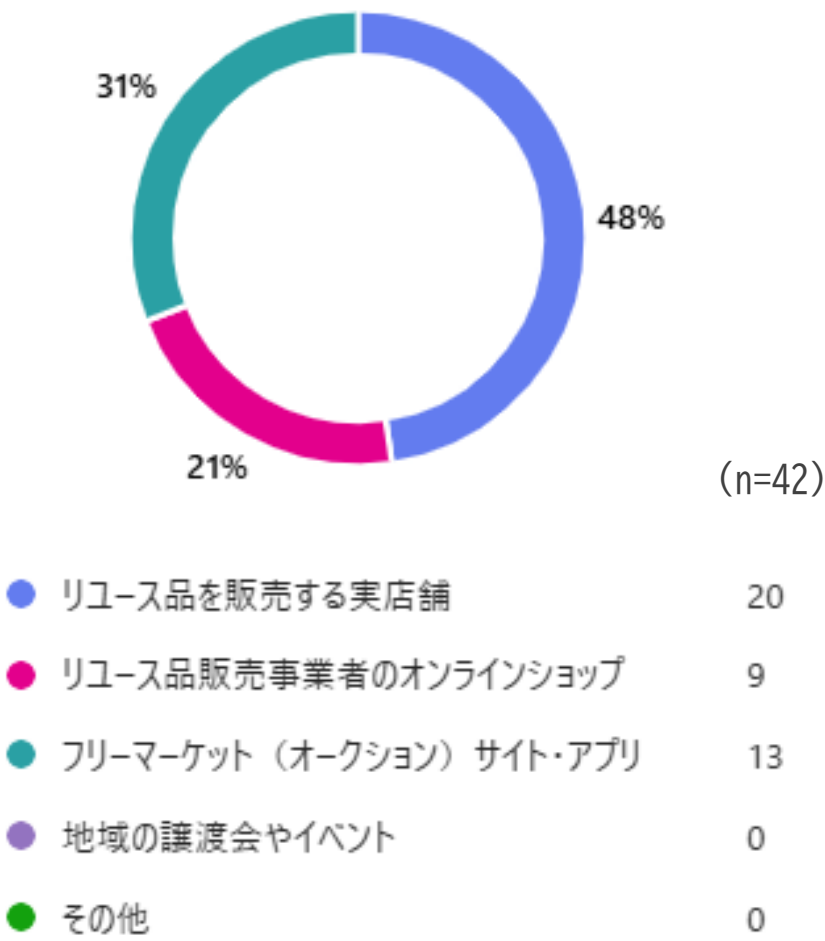
● ベッドやベビーカーなど、乳幼児に必要な育児用品	34
● 着せがみなどの衣類	37
● 制服や通学カバン、ランドセルなどの学用品	12
● 自転車などの交通用具	13
● その他	2



子育て用品の購入に関する質問

- 実店舗とオンラインショップの割合がほぼ半々となった一方、地域の譲渡会等は回答がありませんでした。
- 負担を感じる物品では、「制服」「体操着」「ランドセル」などの学校関連用品と、「オムツ」「チャイルドシート」「ベビーカー」などの乳幼児用品に関する記述が多く見られました。

7.Q5で「リユース品を購入する」を選択した方は、どのようなお店を利用したことがありますか。（複数回答可）



8. 育児や就学に必要な物品で、経済的な負担が大きいと感じたものについて自由に記載してください。

【言及数による分析】

順位	キーワード	出現回数
1	制服	17
2	オムツ・おむつ	16
2	体操着・体育着	16
4	チャイルドシート	12
4	ランドセル	12
6	ベビーカー	7
7	靴・スニーカー・上履き	6
7	ミルク	6
9	パソコン・タブレット	5
10	自転車	4
10	通学鞆・カバン	4
—	その他	24

(n=56)

8. 育児や就学に必要な物品で、経済的な負担が大きいと感じたものについて自由に記載してください。

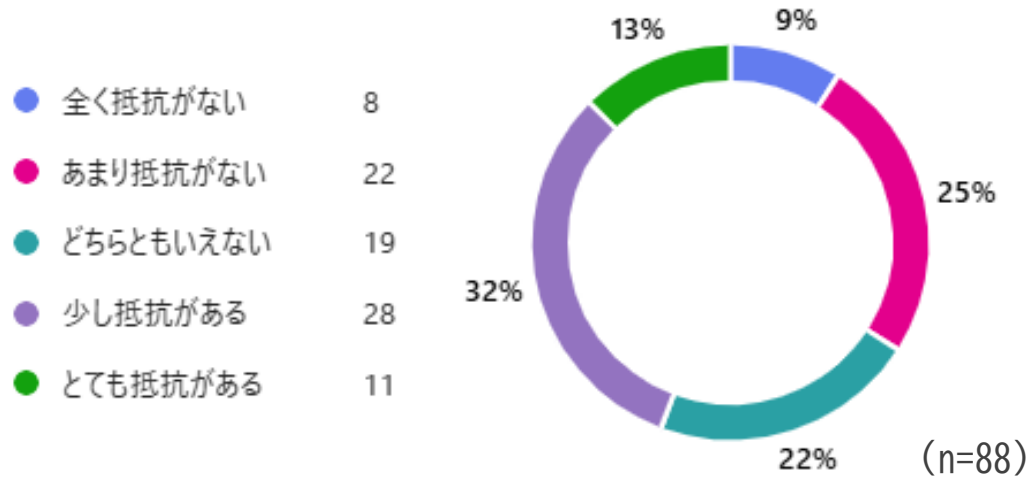
【自由記述（抜粋）】

- 入学準備として、制服、教科書 タブレット、体操着、などの学用品
- 園指定の制服やスモック、カバンなどの身の回りのもの 小学校指定の体育着 夏のプール授業に使う水着（毎年購入） 外履きのスニーカー（サイズアウトが早く、購入頻度が高い）
- チャイルドシートとベビーカーは機能が良いものはかなり高いと思います。大切な赤ちゃんですから、よりよいものを使ってあげたいと思うのは当然です。 オムツ、ミルク、保湿クリームなどの生活必需品も中身が少なくなったり、値段が上がったりしています。
- チャイルドシートとベビーカー。安全のために良いものを購入するが、2つで15万ほどとなるとかなり負担となった。
- 就学前ですが、チャイルドシートが7、8万円するので、子ども3人分×2台分購入したのが結構な負担でした。
- オムツなどは長期にわたって負担が大きい。 一時的に使う赤ちゃん用の椅子などはレンタルで助かった。
- ランドセル(10万くらい)、体操着(1年で2セット買い替えが必要)、水着(水泳の授業が年間3回しか無いが¥3000くらいする)、メガネ
- 体操着は絶対にないといけないものなので、もう少し価格が安いといいな、と思います。
- 経済的負担とまではいかないが、柔道着など、回数を使わないものも購入しなければならない点は、もう少し学校サイドで何とかできないものかと感じる。

子育て用品の購入に関する質問

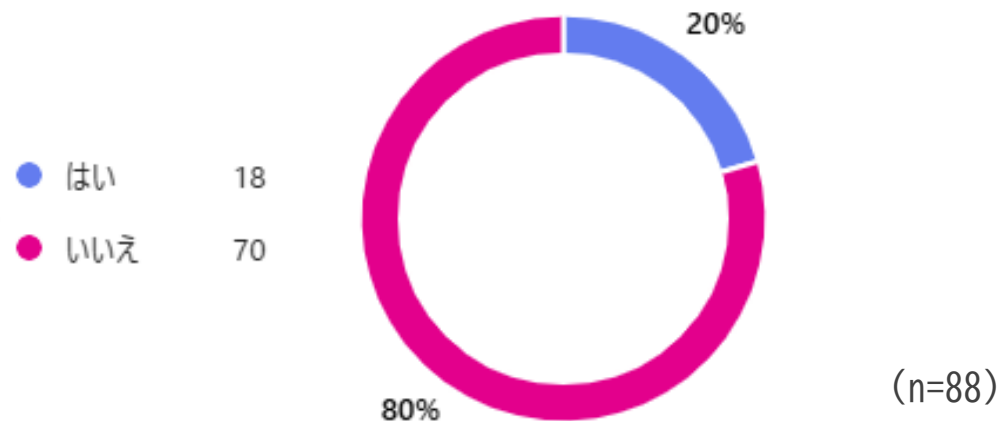
- リユース品に対して45%の方が抵抗がある（「少し抵抗がある」と「とても抵抗がある」の合計）と回答し、抵抗がない34%（「全く抵抗がない」と「あまり抵抗がない」の合計）を上回りました。
- 行政がリユース品を積極的に取り入れていくことに対しては76%（「とても良いと感じる」と「まあ良いと感じる」の合計）の方が好感を持っており、関連事業の推進・周知が求められています。

9. リユース品を利用することについて抵抗はありますか？

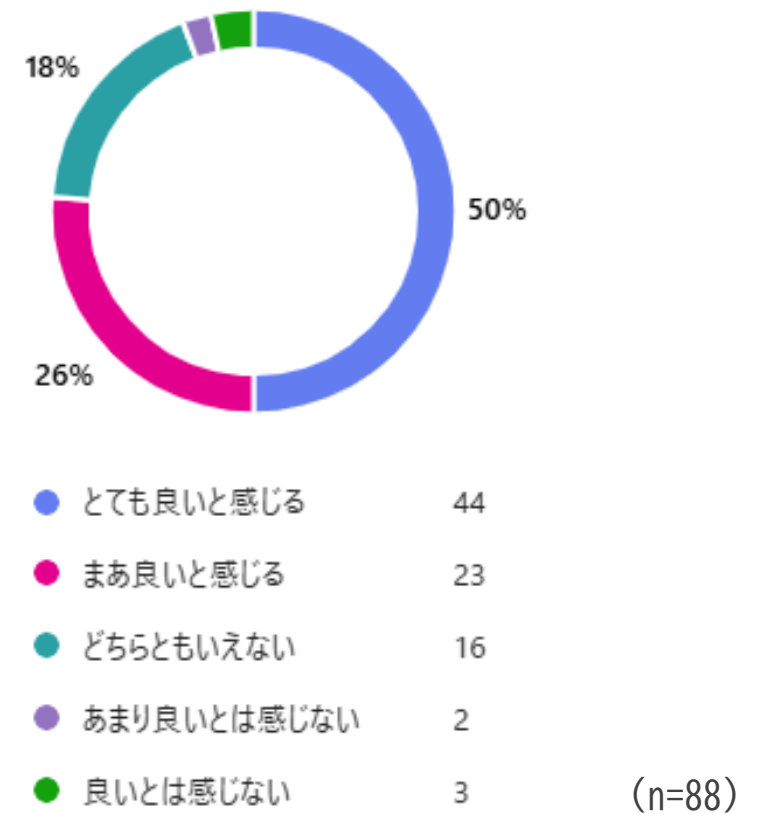


10. 群馬県が、ジモティー上でハッシュタグキャンペーンによる学用品リユース推進事業「#ぐんまりユースクール」を行っていることを知っていますか？

(外部リンク) <https://www.pref.gunma.jp/page/730006.html>



11. 子育てにかかる費用負担の軽減や、環境負荷の少ない循環型社会の形成に寄与するために、群馬県をはじめとする行政機関が主体となって、リユース品を積極的に取り入れていくことについてどう思いますか？



➤ 全体としてリユース品活用には前向きなものの、自治体や学校が仲介・管理することで安心して利用できる仕組みや、学用品の共有・貸出化を求めていることがうかがえます。

12. 学用品購入の負担軽減や、リユース品の利用についてのご意見や要望等がありましたらご記入ください。

(n=27)

【カテゴリによる分析】※複数テーマを含む回答は重複集計

学用品・育児用品のリユース活用への期待 ➤ 特に制服、学用品、ベビーカー、ベビーベッドに需要あり ➤ 主な意見 ・制服のお下がリニーズはある ・育児用品は一時利用なのでリユースが有効 ・バザーや交換イベントを増やしてほしい ・学校指定品のリユースショップがあると良い	11件	40.7%
学校備品の共有・貸出化 ➤ 算数セット、ピアノカ、彫刻刀、学習補助教材などは、「数年間しか使わない」ため、<u>個人購入ではなく学校備品に</u>してほしいという声多数	7件	25.9%
安全性・衛生面への不安 ➤ <u>リユース利用を妨げている最大要因は「信頼性」</u> ➤ 主な意見 ・誰がどのように使っていたかわからない ・衛生面や安全面が心配 ・写真と実物が違うかもしれない	7件	25.9%
マッチング・仲介支援への要望 ➤ 個人間取引への不安や負担感から、<u>自治体・学校等公的機関による仲介</u>を求めている	5件	18.5%
経済的支援の要望 ➤ 入学準備金や就学援助など、<u>根本的な教育費負担軽減</u>を求めている	4件	14.8%

12. 学用品購入の負担軽減や、リユース品の利用についてのご意見や要望等がありましたらご記入ください。

【自由記述（抜粋）】

- ・ リユース品を使うこと、譲ることは、経済的にもすごく良いことだと思います。一方で、安全面や衛生面などの不確かさがあると感じます。
- ・ 服などは、実際のものが目に見えたと、他人からのリユース品でも購入したくなるかもしれないので、イベントなどで交換するのも良いかもしれない。
- ・ どんな人が使っていたか分からないという点が不安なので、以前使ってた人がその商品に対して思い出のエピソードなどがあると受け取りやすい（メッセージカード等）。
- ・ 学校指定のリユース品販売店が、気軽に立ち寄れる場所、雰囲気が存在するなら、とても良いと思います。古着を手放す側も、次のサイズを購入する際の足しになるので、安価でも買い取って貰えるならありがたいです（物の状態で値段が決まっても良いかと）バザーやイベントで寄付等もしますが、年に何度かしか無いので、常日頃から利用出来る場があると良いと思います。
- ・ フリマアプリだと、本当に写真どおりきれいなのか、きちんと配送されるのか怖くてなかなか買えない。
- ・ 各学校で、リユース品を回収して、個人で買わずに学校で使えるようにしてほしい。ピアノカも、ホースだけ購入して本体は学校で管理してもらえると負担が少ない。彫刻刀もそうしてもらえたらと思いました。
- ・ 一年しか使わないようなものはリユースで充分だと思うので名前を付けなくてもいいシステムを作って欲しい
- ・ そもそもそんなに必要ない季節ごとになる高価な制服や指定鞆など、なくてもいいものは指定にしないでほしい。あと、ジモティもだけれど、リユース品の受け渡しを個人同士とするのが負担になってなかなかできないので、間に入ってくれる機関があると利用しやすい。
- ・ もっと学用品購入について負担が軽減されるといいと思う。特にひとり親に対しての支援が広がれば良いと思う。就学援助を受けられなくて大変な思いをしてる親は沢山います。

ご協力ありがとうございました。
いただいたご意見は、
今後実施することも施策の参考とさせていただきます。